

同期入社の
坂崎翔は
さかざきしょう

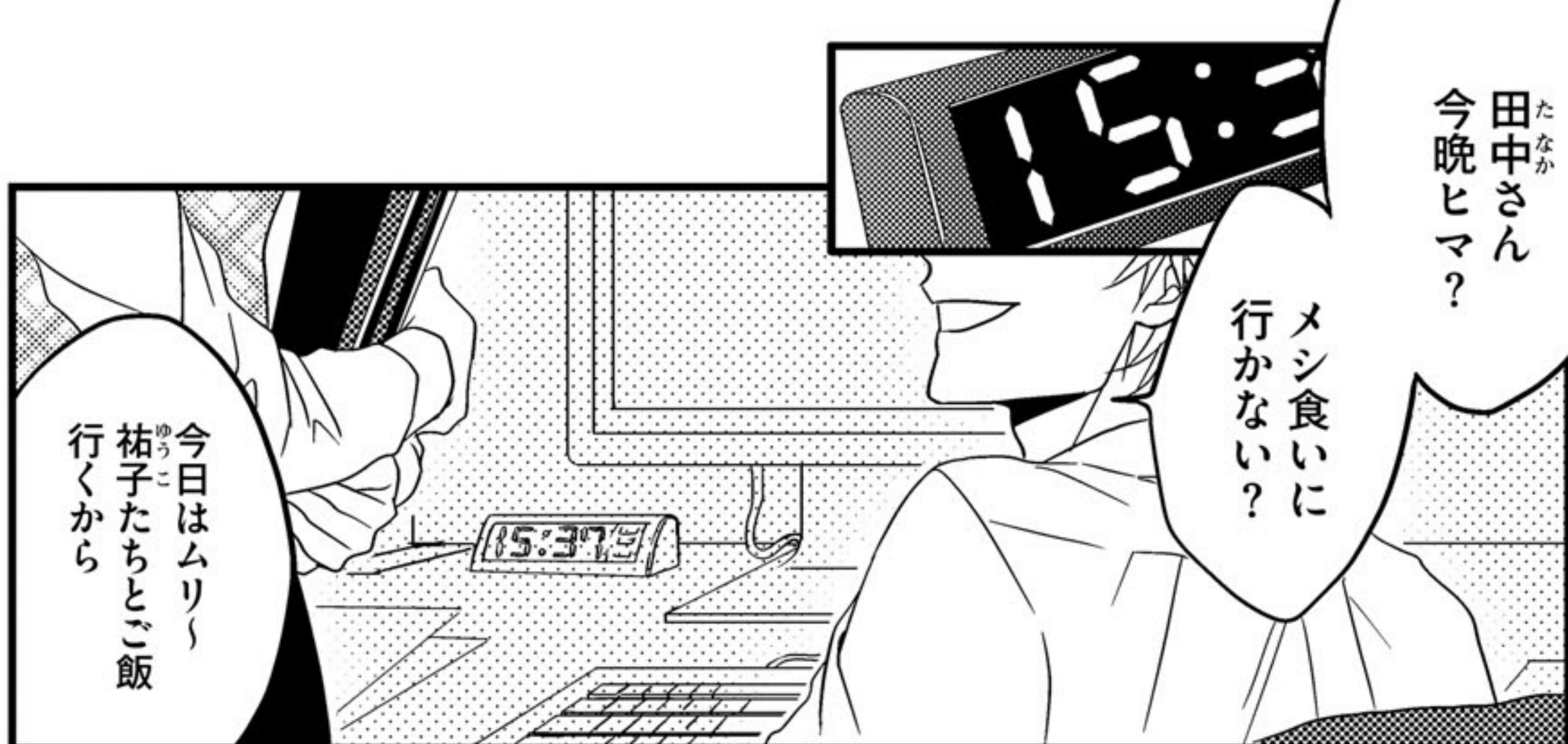
仕事が出来て
女にモテる
絵に描いたような
好青年

そのくせ
ガードが固く
プライベートが
謎めいていて

そんな所も
魅力的だと
ついたあだ名が
「王子様」

だから
嫌味なほどに
完璧なこの男が

俺はずっと
嫌いだった



おお…坂崎

びびった

急で悪いんだけど
今晚空いてないかな

へ？ 今晚？

すあ…
相談…

…ちよっと
相談に乗って
ほしくて…

つて俺に？
あんま
話したことも
ねえのに…

んじゃ

メシおごってくれたら
聞いてやらんことも
ないかな

なーんちゃって

それは勿論！

あ、でも
俺これから
外周りだから

19時に駅前の
『泰』っていう
居酒屋で…
場所分かる？

えっ
いや…

マジ？

おいおい何だ
この展開

入り口
地下だから
分かりにくい
かもな

カキッ

ちよっとまって

地図書く

いや俺まだ
行くとは…

